



L2 SWITCH

SWP2_{SERIES}

SWP2-10MMF / SWP2-10SMF



SWP2-10MMF
オープンブライズ

リアパネル

NEW

1U



SWP2-10SMF
オープンブライズ

リアパネル

NEW

1U

「SWP1シリーズ」の操作性と信頼性はそのままに、大規模なDanteネットワークにおける多チャンネル長距離伝送に最適な10Gアップリンクポートを2基搭載したL2スイッチ

主要規格

Model	SWP2-10MMF	SWP2-10SMF
LANポート数 (1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T, etherCON connector)	10	
SFP+ポート数 (10GBASE-SR, opticalCON DUO connector)	2	0
SFP+ポート数 (10GBASE-LR, opticalCON DUO connector)	0	2
コンソールポート	1ポート (RJ-45)	
オートネゴシエーション	○	○
MDI/MDI-X自動切替	○	○
ディップスイッチ	CONFIG, VLAN PRESET	
状態表示ランプ (前面)	POWER, LED MODE×4 PORT×10×2 ^{*1} , SFP+×2×2	
動作温度範囲	0~40°C	
保管温度範囲	-20~60°C	
電源 (AC IN端子)	AC100V-240V, 50/60Hz, 電源内蔵 (電源スイッチなし) 電源インレット ロックタイプ	
電源 (EXT DC INPUT端子)	24VDC±2V, 0.78A以上, XLR-4-32 type Connector	
最大消費電力、最大消費電流	21W, 0.35A	
熱放散	18.5kcal/h	
筐体	金属筐体、ファンレス	
環境負荷物質管理	RoHS対応	
寸法・質量 (付属品含まず)	480W x 44H x 362D mm・4.5kg	
付属品	電源ケーブル、取扱説明書	
オプション	PA-700 (2重化用電源アダプター/EXT DC)	
エネルギー消費効率 (W/(Gbit/s))	A区 0.5 ^{*2}	
最大実効伝送速度 (Gbit/s)	30	
測定時ポート速度とポート数	1Gbit/s: 10, 10Gbit/s: 2	
電圧降下規格	VCCIクラスA	

※1: PORTのインジケータは、LED MODEボタンによりLINK/ACT・SPEED、STATUS、VLAN設定を切り替えて表示します。
※2: 「エネルギーの使用の合理化に関する法律」に基づくスイッチのエネルギー消費効率です。

インターフェース仕様

端子	フォーマット	レベル	コネクタ
1-10 ^{*1}	IEEE802.3	10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T	etherCON CAT5e
11, 12 ^{*2}	IEEE802.3ae	10GBASE-SR: SWP2-10MMF, 10GBASE-LR: SWP2-10SMF	opticalCON
CONSOLE (RS-232C)	—	RS-232C	RJ-45 ^{*3}
EXT DC INPUT	—	—	XLR-4-32 type ^{*4}

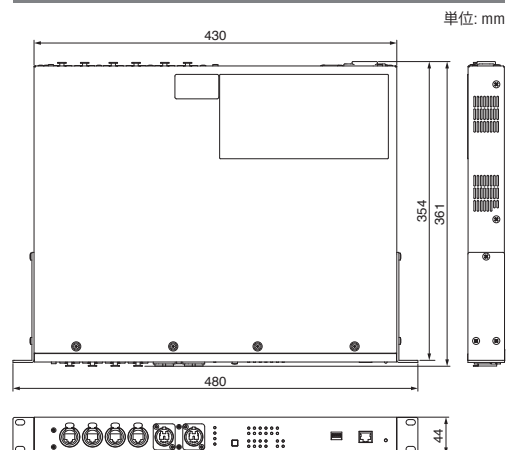
*1. AutoMDI/MDI-X 対応

*2. 適合線材: SWP2-10MMF: G型のコア径/クラッド径が約50μm/125μmのマルチモードファイバーケーブル、最大ケーブル長 300m
SWP2-10SMF: SM型のコア径/クラッド径が約9μm/125μmのシングルモードファイバーケーブル、最大ケーブル長 10km

*3. ピンアサインはピン配置を参照

*4. 4pin=+24VDC, 1pin=GND, 2,3pin=N.C. 外部電源要求仕様: 24VDC±2V, 0.78A以上

寸法図



オプション

ACアダプター
PA-700
オープンブライズ

NEW

SWP2, SWP1, RSio64-Dの電源を二重化運用するためのACアダプター
オープンブライズ

入力電圧: AC100-240V
出力電圧: DC24V
XLR4-11Ctypeコネクタ
寸法: 139.0W x 31.3H x 58.2D mm
*ケーブルを除く
対応機種: L2スイッチ「SWP2シリーズ」
「SWP1シリーズ」、I/Oロック「RSio64-D」
(スタジオモニターマネジメントシステム「MMP1」は非対応)



1. より高速な10Gアップリンクに対応

『SWP2シリーズ』はより高速な10Gアップリンクポート※を opticalCON 端子で2ポート標準搭載しました。スイッチ間接続部分は多くの機器の信号が行き来することになるため、従来の1Gリンクポートでは大規模な Dante ネットワークにおいて帯域が不足する可能性があります。そういった場合に、10Gアップリンクポートを基幹配線で使用することで、帯域不足を心配せずに運用することができます。

※10ギガビットイーサネット (10Gbps) のリンクポート。1ギガビットイーサネットの10倍の速度をサポートしています。



2. 本体ディップスイッチでDanteに最適化、3タイプのVLANプリセットを切り替えが可能

安定した Dante ネットワークを構築するためには、スイッチの設定を「Dante」に最適化する必要がありますが、インテリジェントスイッチの設定は難易度が高いのが実情です。『SWP2シリーズ』は、Dante ネットワークを安定動作させるための推奨設定 (QoSやIGMP Snooping最適化、EEE無効化など) をディップスイッチ1つで設定できます。また、ネットワークスイッチ内の通信を仮想的に分けるVLAN機能もWEB GUIから設定することが可能です。『SWP2シリーズ』は、3タイプのVLANプリセットをディップスイッチで簡単に切り替えることができます。これにより「Stage Mix」を使用した機器の遠隔コントロールやEditorソフトウェアなどを同じネットワークスイッチに接続しても、Danteに影響を与えず、安全に通信を行うことができます。



3. 設置柔軟性を高める長距離伝送に対応

『SWP2シリーズ』は、マルチモードファイバー対応の『SWP2-10MMF』、シングルモードファイバー対応の『SWP2-10SMF』の2モデルをラインアップ。端子には仮設用途でも安心のopticalCONを2ポート標準搭載し、SMFで最大約10km、MMFで最大約300mの長距離伝送をサポートします。また、この2ポートを光配線し、リンクアグリゲーションを設定することで基幹回線の2重化が可能になり、スパンニングツリー (MSTP) による冗長化にも対応します。

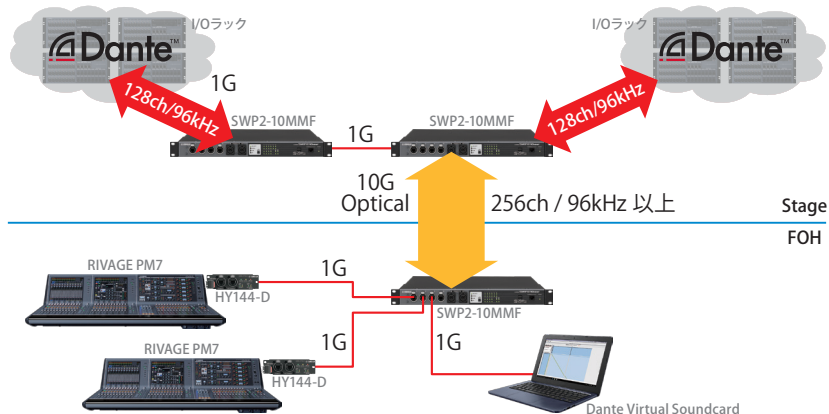
※SWP2-10MMFとSWP2-10SMFは規格が異なるため、光接続することはできません。また、MMF同士であっても10Gbpsアップリンクポートと通常の1Gリンクポートも規格が異なるため、光接続することができません。(例: SWP2-10MMFとSWP1-16MMFを光接続する等)



システム例

200ch/96kHzを越えるような 大規模Danteネットワークを構築する場合

基幹配線となるスイッチ間接続において、従来のリンクポート速度 (1Gbps) では256ch/96kHzが最大となりますが、デジタルミキサーやアンプなどのコントロール回線を使用するためにVLANを設定し、Dante以外のデバイスを接続している場合ではさらに帯域が不足する場合があります。こういった場合に10Gアップリンクポートを搭載したSWP2シリーズを基幹配線のスイッチ間接続に使用することで、そのような帯域不足を心配せずに運用することが可能となります。



Yamaha LAN Monitor — ネットワークを「見える化」

専用のWindowsアプリケーション「Yamaha LAN Monitor※」を使用することで、ネットワーク負荷、スイッチの状態、Dante固有のデバイス情報といった「Dante」のネットワーク全体を管理するための情報を1画面に集約し、「見える化」することができます。通常の状態をスナップショットしておけば、この状態から変化があった場合にアラートを出すことができるので、問題が発生してもすぐに原因究明して対策することが可能です。また、どの端子がどのVLANに属しているのかを『SWP2シリーズ』本体のインジケータでも確認できます。 *Yamaha LAN Monitor V1.3.6 以上に対応



お客様お問い合わせ窓口

プロオーディオ・インフォメーションセンター

■ TEL: 0570-050-808 (ナビダイヤル、全国共通番号)

■ オンラインサポート: <http://jp.yamaha.com/support/>
ヤマハプロオーディオ機器やキャンペーンに関するお問合せにお答えいたします。
(電話受付=祝日を除く月～金/11:00～17:00)

FAQ: <http://yamaha.custhelp.com/>

よくあるお問い合わせを商品別にまとめております。購入前の機能確認、購入後の問題解決などに活用ください。

Facebookページ: ヤマハコマーシャルオーディオジャパン <http://www.facebook.com/YamahaCommercialAudioJapan>

ヤマハプロオーディオに関する耳寄りな情報をタイムリーにお伝えしております。

株式会社ヤマハミュージックジャパン

PA営業部

東日本営業課 〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町41-12 KDX箱崎ビル TEL.03-5652-3850

西日本営業課 〒556-0011 大阪市浪速区難波中1-13-17 ナンバ辻本ビル6F TEL.06-6649-9116

LM営業部

東日本営業課 〒108-8568 東京都港区高輪2-17-11 3F

TEL.03-5488-5471

西日本営業課 〒556-0011 大阪市浪速区難波中1-13-17 ナンバ辻本ビル5F TEL.06-6649-9115

jp.yamaha.com/products/proaudio

2019年5月作成

カタログコード LP719



このカタログは環境配慮型 (ECP)
エコパブリック プラットフォームを使用しています

●本カタログに掲載の商品名・社名等は、各社の商標または登録商標です。
●カタログに印刷された商品の色調は、実際の商品と多少異なる場合があります。